

第9回理事会

令和6年2月3日(土)

場 所：麻生リハビリテーション大学校とZOOMオンラインのハイブリッド

出席者：大内田/吉永/松井/豊嶋/天津/濱本/横井/永松/古賀/久池井/鈴木/浜田/畑/藤井/脇坂/舟木/
吉次/武末/永江

欠席者：山田/鶴田/杉/山口/飛松/栴/大森

【報告】総会員数635名(正会員629名、賛助会員6名)

【議題】

- ① 日本脳卒中医療ケア従事者連合福岡県支部設立にあたり、代表者選定中
- ② 言語聴覚士会協会間の連携体制構築推進会議担当者 大内田会長選出
内容：士会において連携体制構築に関する事案を統括する立場の方を、連携体制構築担当者として選出し、選出者により構成される「担当者会議」を4月以降随時オンラインで開催し、士会との意思疎通を密に図りつつ具体案の策定を進めていく
- ③ 九大言総研援護聴覚士セミナー 3月9日(土)開催予定
- ④ 石川能登半島地震のJRAT要請
チームを組んで随時派遣予定 第1期は3月31日までの締め切り
- ⑤ ブロック報告会 2月3日 15時~17時開催予定
意見交換を行い、各ブロック毎の活動状況の共有を行う
- ⑥ 令和6年度 福岡県言語聴覚士会総会 開催日：5月26日(日) 場所：オンライン開催予定
- ⑦ 3月24日開催予定 専門講座報告 進捗状況報告
- ⑧ 失語症サポート委員会：HPコンテンツ内容の修正を行いHP更新
- ⑨ HP掲載等件数：HP掲載件数14件、求人7件、SNS6件、合計27件掲載
- ⑩ 地域包括ケア推進局 研修報告
 - ・ 総合確保基金研修：申し込み総数：120名
動画視聴研修：1月19日まで実施 67件のアンケート回収(回収率22%)
対面研修：1月20日 福岡ファッションビルにて開催
現地対面研修参加者⇒PT：10名 OT：15名 ST：20名 行政等：4名 計49名
動画研修全受講者+現地対面研修受講者：16名
※対面研修も含め、内容は満足度高いものになった(アンケートの結果から)
※参加申し込みに対して受講者の割合が極端に少ない結果となった
※広報、対面研修、オンデマンド動画研修の実態を深く考慮していく必要あり
※福岡県から請け負った事業であり、3士会として盛り上げて行く方向で振返りを行う
 - ・ 地域ケア会議
宗像市、久留米市、桂川町、福津市などから来年度の助言者の選定依頼あり
出務者選定 随時調整中
既に苦戦している地域あり、広域での出務いただける県士会員の協力が必要
 - ・ 地域リハビリテーション人材育成事業 導入B・C研修
動画視聴研修 + ZOOM研修
動画視聴研修：1月29日~2月11日現在配信中
ZOOM研修：2月18日を予定
 - ・ 久留米市 フレイル予防啓発イベント 1月21日 他職種にて久留米ゆめタウンにて開催
参加者：摂食嚥下ブースの『ゴックン回数テスト』117名
きこえブースの『きこえのフレイルチェック』144名
活動報告は県士会HPへ掲載中
3月中に久留米市(保健所地域保健課)との振り返りの会議を予定